

再エネの主力電源化

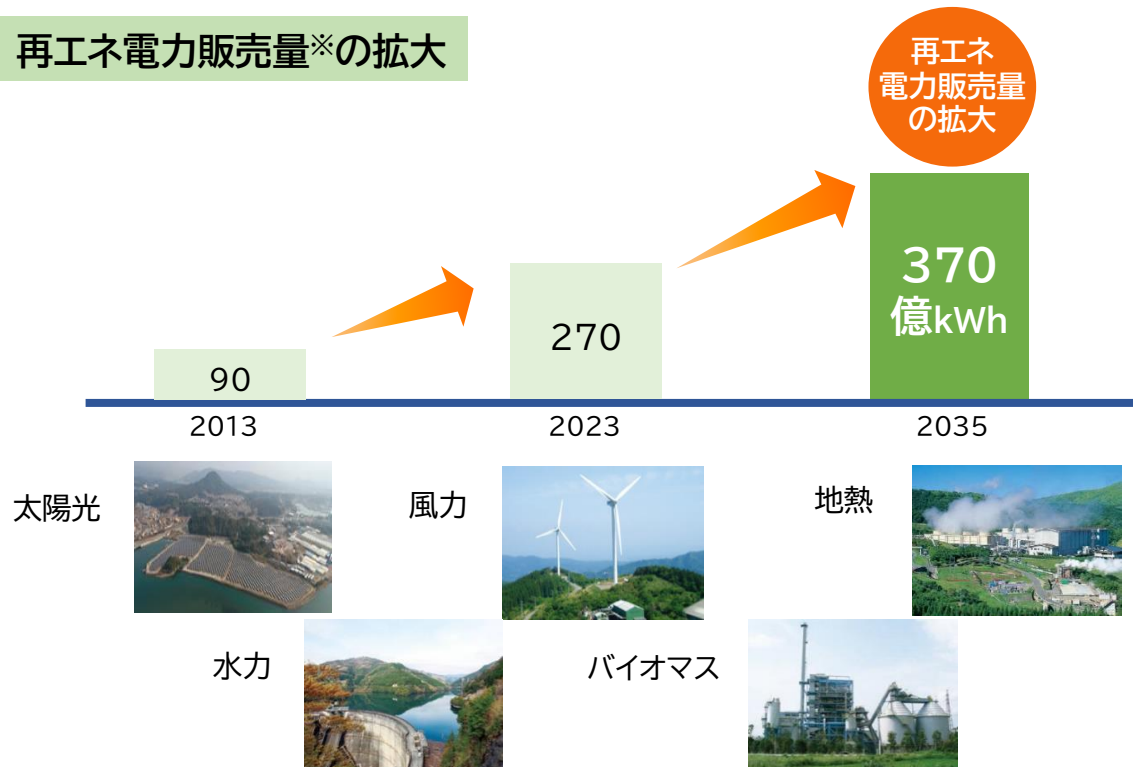
再エネ + 蓄電

- カーボンニュートラル実現に向け、再エネ主要5電源※1に加え、電力の調整機能を有する蓄電池・揚水などの開発・投資を加速します。
- 国内での自社開発にとどまらず、他社からの再エネ調達や海外における再エネ開発の推進などにより、再エネ電力販売量の拡大を図ります。
- アグリゲーション・トレーディング※2の高度化やソリューション開発、グリーン水素などの次世代エネルギーの展開にも取り組み、再エネの価値最大化と自立化を目指します。

※1 太陽光・風力・地熱・水力・バイオマス

※2 アグリゲーション(電力を束ねる)トレーディング(最適な需給運用計画に基づく電力取引)

再エネ電力販売量※の拡大



※ 非化石証書を使用していないFIT電気(再エネとしての価値やCO₂ゼロエミッション電源としての価値は有さず、火力発電などを含めた全国平均の電気のCO₂排出量を持った電気として扱われる)を含む

北九州市響灘沖の洋上風力発電事業



新たな再エネビジネスモデル例

